



木曾川源流の里 木祖村

広報

きそ



木祖村
イメージキャラクター
“源流の源気くん”

2022

11

No.375

令和4年
11月24日



10月17日(月) 奥原秀一新村長 初登庁

今月の主な内容

- ・村長所信表明 P2~4
- ・退任挨拶 P5
- ・木祖村長選挙・木祖村議会議員補欠選挙結果 P6
- ・木祖村人事行政の運営状況等のお知らせ P7~9
- ・PhotoNews P10、11
- ・おやすミーティングメンバーのトライアル ... P12、13
- ・保健室だより P14、15
- ・第49回木祖村文化祭展示会・芸能祭 P16、17
- ・公民館だより P18
- ・木曾川源流村内一周駅伝大会が開催されました ... P19~21
- ・みんなの食育 P22
- ・伊藤一生の恋愛コラム P23
- ・観光協会だより&なごやいんふお P24
- ・木祖村地域おこし協力隊員の3人から皆さんへのお便り ... P25
- ・放課後児童クラブ日記 P26
- ・保育園&子育て支援センターだより P27
- ・百歳おめでとうございます/寺平祈愛国体出場報告 ... P28
- ・スマホ教室開く/花咲く村づくりの会 P29
- ・自衛官等募集案内 P30
- ・秋の消防叙勲/交通見舞金の請求忘れはありませんか ... P31
- ・国民年金保険料は全額が社会保険料控除の対象です ... P32
- ・お知らせ P33

村長所信表明

木祖村長 奥原 秀一



この度の村長選挙に当たり、多くの村民の皆様のご支援を賜り
当選の栄に浴し、10月17日に初登庁いたしました。

この木祖村のかじ取り役を担わせていただくこととなり、大変光栄に
思うと同時に責任の重さに身の引き締まる思いではありますが、住民福祉の更なる充実のため、身を粉
にして働く覚悟でございます。

私の座右の銘である「至誠実行」の言葉どおり、誠心誠意「未来に誇れる源流の里づくり」に取り
組んでまいりますので、改めて村民の皆様の一層のご支援とご協力を賜りますよう心からお願い
申し上げます。

それでは、就任に当たりまして私の村政運営の所信を記載させていただきます。

【村政運営の基本について】

私の村政運営の基本は、「3つのともに」であります。

具体的には「共感（皆で意見を尽くして納得し、合意した上で方向性を決めていくこと）」、
「協働（皆で汗を流して動くこと）」、「共創（住民の皆さんと一緒にあってよりよい村を創り上
げていくこと）」です。

要は、木祖村に根付く「みんなでやらまいか」の精神を大事にしていくということを基本に
据えていきたいと考えています。

また、これまでの村政を基本的に引き継ぐと表明しているとおおり、本年で3年目を迎える「第
2次木祖村まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げる施策を確実に推進してまいります。

【今後進めていく具体的施策について】

私は、6本の柱による50項目の政策を公約に掲げ、当選させていただきました。

この公約を村民の皆様にご理解いただけたことにより、村政を任せられたものと考え、すべ
てに触れることはできませんが、具体的施策として記載させていただきます。

1 安全・安心の村づくり

(1)降雨量がこれまでの想定を大きく上回る中、菅の宮沢川や五月日のクルマ沢、鳥居峠下の坂ノ下
沢、上村や諏訪神社付近の用水路など、毎年同じ場所が土砂流出や溢水に見舞われる状況を見て、
抜本的な対策の必要性を痛感してきました。

これらの箇所の流れ全体を調査して、例えば上部に堰堤を作り、下部の水路幅を拡げながら分岐
させるなど、大雨にも耐え得る総合的な対策を講じてまいります。

(2)政府も、ガソリン等価格抑制のための補助金や電気料金抑制のための措置などを進めていますが、
円安もからみ、村民生活への影響は非常に大きなものがあることから、すべての村民に対し、冬の燃
料費への支援を念頭に商品券を配布することや、水道の基本料金の減免などの対策に取り組みます。

(3)現在、村では藪原浄水場の建設を進めており、この完成により浄水能力が向上し、藪原地区の水道
の濁りはかなり改善すると考えておりますが、一方で水道管の老朽化が進んでいることから、水道
管の布設替え計画を作成し、計画的な更新に取り組んでまいります。

(4)災害への備えとして、住民の皆さんの意見を聞きながら、洪水ハザードマップに対応した指定避難
場所の見直しを行うとともに、防災備品の整備を進め、大型防災倉庫の建設に取り組みます。

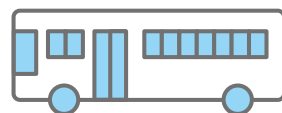
2 女性や若者が活躍できる環境づくり

- (1)現在、村の審議会や特定の課題に対する検討会は、団体のあて職による委員の選出が主になっており、女性や若者が参加する機会が限られている状況ですが、今後は、女性と若者を少なくとも1人は選任するルールを設け、その方々の意見が村政に反映されるよう努めてまいります。
- (2)大学を卒業後に地元に戻って来なかったり、高校を卒業後に都会に出てしまう若者が多くいる中で、この村が好きで残ってくれる若者は少なからずおり、その方たちが村で結婚し、家庭をもつてくれれば、人口減少対策にもつながります。
社会人として村に残ってくれた若者に対し、10万円の支援金を給付し、新生活の応援をしております。
- (3)現在は共働きのご夫婦が圧倒的に多いと考えられ、お子さんが病気の際に保育園に預けることができず、職場に遠慮しながら何とかやりくりして休みを取っている実態があると思われまので、病気をしているお子さんや病後のお子さんを預けられる制度の導入を検討します。



3 お年寄りや子どもに寄り添う村づくり

- (1)現在、運転免許の返納者が多くなっていることや、独居のお年寄りが増えている状況の中で、「買い物弱者」への対策が急務となっております。
このため、関係機関と連携し、移動販売車の導入や、買い物をする楽しさを味わっていただくため、買い物巡回バスを運行するなど、買い物弱者を支援するための仕組みを作っております。
- (2)本村では、ベビーカーやチャイルドシートの購入補助などこれまでも直接的な支援を行ってまいりましたが、更なる負担軽減策として、小中学校給食費の第3子以降の無償化や、一時保育料・児童クラブ利用料の値下げに取り組み、子育て世代の負担軽減に継続して取り組んでまいります。
- (3)現状では、学習塾に通わせるための親御さんの時間的・経済的負担はかなり大きいものと推測されます。そこで公設の学習塾を開設し、学習支援や子どもの居場所づくりを行うことで親御さんの負担を軽減するとともに、木祖村の将来を担う子どもたちの未来への支援を実現してまいります。



4 地域産業を守り育てる村づくり

- (1)やぶはら高原スキー場は、運営会社の経営状況が好転するなどスキー場の将来に明るい兆しも見えてきています。
現在、スキー場の現状や将来見通しについて専門のコンサルタントへの調査委託を準備しており、スキー場の継続とこれからの発展を前提に必要な対策を講じてまいります。
- (2)本村の鳥獣被害は深刻な状況にあると認識していることから、緩衝帯整備を継続して実施するとともに、防護柵の設置や成功事例に関する講習会の実施、狩猟免許取得に対する支援などを実施し、鳥獣被害の軽減に取り組んでまいります。
- (3)現在村では新規就農者など担い手確保の取り組みを進めていますが、一方で現に農業を営んでおられる方の労働力の確保が大きな課題となっております。
確保が難しい状況では、農家は「作りたくても作れず収穫量が落ちてしまう」といった状況に陥りかねないことから、JAや同じ悩みを抱える町村と連携し、いわゆる人材バンクの開設などの対策を検討してまいります。

- (4)令和元年に開設した農産物加工施設は、村内に雇用を生むとともに、農作物の生産者が作物を持ち込むことにより利益が出て、ひいては遊休荒廃地を減らすことが期待できますので、村として必要な支援を行い、加工施設の経営を安定させることにより、「稼げる農業」の確立を目指します。
- (5)現在でも、東海市においては、学校の下駄箱に本村の製品を使用しているだけでありますが、私はいち早く下流域に営業をかけ、この取り組みを他の自治体にも拡げることでも木工産業を活性化させ、ひいては本村における雇用確保にもつなげたいと考えております。



5 地域が輝く村づくり

- (1)地域が元気で輝くためには、人口減少対策にしっかりと取り組んでいく必要があります。
人口減少のスピードを鈍化させるための一つの方策として、村外からの移住者を増やすことに力を入れたいと考えております。
また、移住してもらうには、住む場所の確保が重要な要素となりますので、ニーズに応じた新たな村営住宅の建設や空き家の村営住宅化も継続して実施してまいります。
- (2)本村は、県内でも他に先駆けて「気候非常事態宣言」を行い、ごみの減量化など身近なところから取り組みを始めています。
これらに加え、目玉事業として他の市町村ではあまり例のない公設の水力発電事業の開始を目指します。



6 住民参加の村づくり

- (1)私は、村民の皆様の意見をよく聴き、その意見を十分に反映させた上で村政運営を行うことを目指しています。
そのためには、これまで以上に村民の皆さんの意見をお聞きする機会を増やす必要がありますので、自治会の集会など既存の仕組みの中に「お邪魔する」ことで、住民の皆さんとの接点を増やし、要望や困りごとを把握していきたいと考えております。
- (2)本村において整備された幸せテラスまめのわでは、多くの村民の参加のもと、何十回にも及ぶ建設委員会での議論を十分に踏まえ、施設が建設された経緯があり、これはこれからの施設整備の目指す姿になると考えております。
住民が活用する施設であればこそ、住民の意見を十分に聞き、その内容を取り入れていくという手法をこれからも継承してまいります。
- (3)最後に村づくりの主役は住民一人ひとりであることを常に意識し、村長や役場職員だけが考えた施策を決して是とせず、住民の声を聴き、住民の目を意識し、住民に寄り添った村づくりを実現してまいります。



以上、私が目指す村づくりのための主な政策を申し述べさせていただきました。

この政策を、本村の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」と常にリンクさせつつ、唐澤前村長から引き継いだ村政を更に発展させ、「未来に誇れる源流の里木祖村」を議会の皆様、職員そして村民の皆様と一緒に作り上げてまいります。

議員の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご協力を賜りますよう心からお願いを申し上げます。

退任挨拶



この度、10月15日(土)をもちまして、平成26年10月より2期8年間勤めさせていただきました木祖村長を退任致しました。

又、昭和53年役場職員となり、44年という長きにわたり村民の皆さまはじめ、議会議員の皆さま・役場職員の皆さまや、国、県の皆さまそして、木曽川下流域の市町の皆さまの温かなご指導、ご支援、ご協力を賜り、おかげをもちましてその任を果たすことができました。

心より感謝を申し上げ厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

私は常に笑顔を絶やさないことを政治信念とし、「木祖村まち・ひと・しごと創生総合戦略」をたて人口減少を食い止め持続可能な村づくり、笑顔が溢れ笑い声が絶えない村づくり、そして「木祖村」の名を消さない為の村づくりを進めて参りました。それは、若者を残す為、空き家の改修をし村営住宅化や結婚支援、移住促進、そしてお年寄りの皆さんが健康寿命を延ばすことができる等に力を入れて参りました。

数少ない子どもたちを私は村の宝ものだと思い、保護者への子育て支援は当然のこと、子どもたちをいつも温かく見守り常に応援をし、そして、意見に耳を傾けることを心がけて参りました。

「木祖村気候非常事態宣言」は真に子どもたちの提言であります。当時小学校6年生（現在中学3年生）が卒業間近の令和2年2月子供議会で温暖化対策やスキー場の雪をどう守るか等の質問があり、子どもたちに背中を押されその3月白馬村に次いで2番目に気候非常事態宣言をしました。そうしたら、その年の師走になったら寒くなり、大雪が降り、スキー場年末年始全面滑走になりました。

2年連続で雪が降りました。今年も長期予報では寒くなるとのことですが、子どもたちのおかげであります。

そして、嬉しいことは続くものです。全中の陸上大会やスキー大会で優勝や3位入賞するというアスリートまで育ててくれております。計り知れないほどの村のイメージアップであり本当に嬉しく思っております。村民あげて応援していきましょう。

そして、お年寄りの皆さんが安心して余生を過ごせる村づくりを進めて参りました。それには村の中に一次医療の確保が絶対要件であります。村長に就任してすぐに取り組みましたが、奥原医院の奥原先生、奥様、そして若先生には絶大なご協力を賜り本当にありがたく思っております。

そして村内には松塩筑木曾老人福祉施設組合が運営する特養施設のサニーヒルがあります。しかし、木曽郡の人口減少が最大の原因であり、郡内の3施設のうち、将来2施設は廃所となる予定ですが、サニーヒルは残れそうであります。それは囑託医として奥原医院が存在することも大きな要因であります。

そして、役場や農協、郵便局の近くに拠点施設として「幸せテラスまめのわ」を開所し、医療、行政、社会福祉協議会が密に連絡を取り合う体制づくりができました。お年寄りの皆さんが健康寿命を延ばしていつまでも元気で暮らすことを強く望みます。コロナ禍の為に木曽川下流域の市町との交流事業は一時足踏み状態ではありますが、コロナが落ち着けば必ず再開されます。名古屋市はじめ日進市、一宮市、知多市、木曽岬町他多くの市町の皆さんが木曽川を上って来て下さると信じております。6月には名古屋市の河村市長と森林資源の循環を通じCO₂の削減や生物多様性、水環境の保全と地域の活性化を図り共に発展することを目的としてお互いの特性を活かし、未永く交流できるように署名をし、協定書の締結を致しました。

村有林3ヘクタールを市に貸し「名古屋市木祖村交流の森」とし、森林整備やカラ松の消費拡大に向けて製品開発にも乗り出すとのことであります。名古屋市とは味噌川ダムが縁で交流が始まり、40年にもなりますが、私が退任する最後の年に実を結ぶこととなり私にとってはこれ以上のはなむけはないと思い、本当にありがたく思っております。

コロナ禍においてもご近所同士が励まし合い助け合い、つながりを維持している光景を多く目にするに当たり、笑顔あふれる村づくりの大切さを改めて実感しております。

今後は一村民として皆さまから賜りましたご厚情を忘れることなく過ごしてまいりたいと思います。

また、この度奥原秀一氏が新たに村のリーダーとして就任致しました。私以上のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、村民の皆さま方の益々のご健勝、ご多幸を心よりご祈念申し上げ、退任のご挨拶とさせていただきます。大変お世話になりありがとうございました。

前木祖村長 唐澤 一 寛

木祖村長選挙・ 木祖村議会議員補欠選挙結果

任期満了に伴う木祖村長選挙及び欠員に伴う木祖村議会議員補欠選挙が10月2日(日)に執行されました。

投票の結果については、下記のとおりです。

木祖村長選挙結果

●有権者等

男女別	当 有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	有効 投票数	無効 投票数	持ち帰り その他
男	1,095	865	230	79.00%	-	-	-
女	1,219	976	243	80.07%	-	-	-
計	2,314	1,841	473	79.56%	1,789	52	0

●候補者別得票数

当落の別	氏名	性別	年齢	得票数	党派	新現元別
当	奥原秀一	男	57	1,518	無所属	新
落	大久保庄亮	男	70	271	無所属	新

木祖村議会議員補欠選挙結果

有権者等

男女別	当 有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	有効 投票数	無効 投票数	持ち帰り その他
男	1,095	865	230	79.00%	-	-	-
女	1,219	976	243	80.07%	-	-	-
計	2,314	1,841	473	79.56%	1,624	217	0

候補者別得票数

当落の別	氏名	性別	年齢	得票数	党派	新現元別
当	奥原 當	男	75	1,067	日本共産党	元
落	武重高司	男	59	557	無所属	新

木祖村人事行政の運営状況等のお知らせ

1 職員の給料及び定員管理の状況

(1) 人件費の状況（普通会計決算）

区分	住民基本台帳人口 (3年度末)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A	(参考) 2年度の人件費率
3年度	2,693	2,945,080千円	233,709千円	552,559千円	18.8%	13.5%

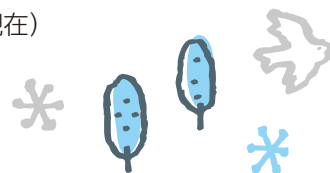
(2) 職員給与費の状況（普通会計決算）

区分	職員数 A	給与費				一人当たり給与費 B/A
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
3年度	52	160,894千円	25,755千円	67,958千円	254,607千円	4,896千円

(注) 1 職員手当には退職手当を含まない。 2 職員数は令和3年4月1日の人数である。 3 企業会計等は含まない。

(3) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況（令和4年4月1日現在）

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
木祖村	37.8歳	279,200円	310,217円



(4) 職員手当の状況（3年度支給割合）

支給期	特定管理職員以外		特定管理職員	
	期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
6月期	1.275月分	0.95月分	1.075月分	1.15月分
12月期	1.275月分	0.95月分	1.075月分	1.15月分
計	2.55月分	1.9月分	2.15月分	2.30月分

(5) 職員の初任給の状況（令和4年4月1日現在）

区分	木祖村	
一般行政職	大学卒	182,200円
	高校卒	150,600円

(6) 一般職員の級別職員数の状況（令和4年4月1日現在）

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1級	主事の職務	10人	18.2%
2級	主任の職務	13人	23.6%
3級	主査の職務	9人	16.4%
4級	係長及び主幹の職務	9人	16.4%
5級	課長補佐及び専門幹の職務	5人	9.1%
6級	課長及び調整幹の職務	8人	14.5%
7級	参事の職務	0人	0.0%
—	再任用職員	1人	1.8%

(注) 1 木祖村の給与と条例に基づく給料表の級区分による職員数である。(育児休業者除く)

(7) 特別職の報酬等の状況（令和4年4月1日現在）

区分	給料月額等	
給料	村長	640,000円
	副村長	557,000円
	教育長	531,000円
報酬	議長	243,000円
	副議長	166,000円
	議員	150,000円
期末手当	村長 議長	(3年度支給割合) 3.25月分 40%加算あり
	副村長 副議長	
	教育長 議員	

(8) 部門別職員数の状況と主な増減理由

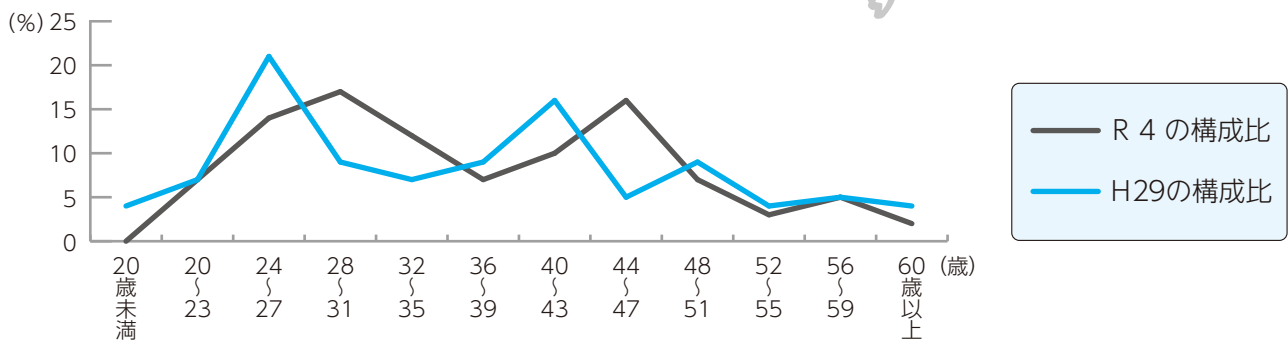
(各年4月1日現在)

部門	区分	職員数		対前年増減数	主な増減理由
		令和4年	令和3年		
一般行政部門	議会	1	1	0	県派遣職員を充てたため 災害復旧関連 業務分担の見直し 業務分担の見直し
	総務	15	15	0	
	税務	3	3	0	
	農林水産	5	5	0	
	商工	3	4	-1	
	土木	3	2	1	
	民生	14	13	1	
	衛生	6	5	1	
	小計	50	48	2	
特別行政部門	教育	4	4	0	
	小計	4	4	0	
公営企業会計等部門	水道	2	2	0	
	下水道	1	1	0	
	その他	1	1	0	
	小計	4	4	0	
合計		58 [60]	56 [60]	2	

(注) 1 職員数は一般職に属する職員数である。

2 []内は、条例定数の合計である。

(9) 年齢別職員構成の状況 (各年4月1日現在)



(職員数：人、構成比：%)

区分	20歳未満	20歳~23歳	24歳~27歳	28歳~31歳	32歳~35歳	36歳~39歳	40歳~43歳	44歳~47歳	48歳~51歳	52歳~55歳	56歳~59歳	60歳以上	計
R4	0人 (0.0%)	4人 (7.0%)	8人 (14.0%)	10人 (17.0%)	7人 (12.0%)	4人 (7.0%)	6人 (10.0%)	9人 (16.0%)	4人 (7.0%)	2人 (3.0%)	3人 (5.0%)	1人 (2.0%)	58人
H29	2人 (4.0%)	4人 (7.0%)	12人 (21.0%)	5人 (9.0%)	4人 (7.0%)	5人 (9.0%)	9人 (16.0%)	3人 (5.0%)	5人 (9.0%)	2人 (4.0%)	3人 (5.0%)	3人 (5.0%)	57人

(10) 退職管理の状況 (令和4年4月1日現在)

区分	再就職者
課長級	1名

2 職員の勤務時間その他勤務条件の状況

(1) 勤務時間、休憩時間の状況

勤務時間		休憩時間	週休日・休日
始業時間	終業時間		
午前 8時30分	午後 5時15分	正午から 午後1時まで	土曜日、日曜日 祝日法に規定する休日 12月29日～翌年1月3日

(2) 年次有給休暇の状況（令和3年）

制度の概要	平均取得日数
1年につき20日付与	9.3日

(3) 分限及び懲戒処分の状況

分限処分	0名
懲戒処分	0名



3 職員のサービスの状況

(1) 営利企業等の従事許可の状況

区 分	申請件数	許可件数
報酬を得て事業もしくは事務に従事する場合	1	1

※統計調査員等として従事しました。

4 研修の状況

研 修 名	受講者数	研 修 名	受講者数	研 修 名	受講者数
監 査 事 務 研 修	1	税務管理・徴収事務研修	2	ヘビークレーム対応力向上研修	1
コンプライアンス研修	1	防災と危機管理研修	1	CS・接客力向上研修	1
カウンセリングマインド研修	1	法制執務（応用）研修	1	契約実務研修	1
レジリエンス研修	1	債権管理事務研修	1	新規採用職員研修	2
係 長 研 修	1	財務諸表研修	2	会計事務研修	1
折衝力・交渉力研修	1	文書作成力向上研修	1	住民税事務研修	1
コ ー チ ン グ 研 修	1	わかりやすい資料作成研修	1		
ファシリテーション研修	1	ネットワーク総合研修	1	※公務員倫理と使命	22
中 堅 職 員 研 修	1	超入門・情報システムの基礎研修	1	※防災力強化研修（地震）	16
税務職員初任者研修	1	一 般 職 員 研 修	2		

※は市内独自研修

5 人事評価の状況

評価の回数	評価の時期	被評価者数
年1回	2月	88名

※時給の職員は除く



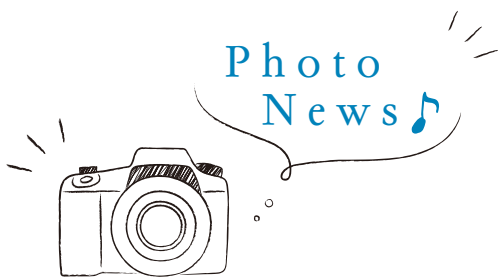
6 職員の福祉及び利益保護の状況

(1) 福利厚生制度の状況（令和3年度）

区 分	内 容 等
市町村職員共済組合	保険加入、人間ドック助成等
長野県市町村職員互助会	会員数84名 公費補助総額601千円
安 全 衛 生 事 業	健康診断等補助 ストレスチェック実施
公務災害・通勤災害	認定件数なし

(2) 利益保護の状況（令和3年度）

区 分	内容等
不利益処分に関する不服申し立て	0件
公平委員会の報告事項	0件



令和4年度は3年ぶりに 木祖村3大イベント 全てが開催されました！



新型コロナウイルス感染症の影響により、2年間中止または延期を余儀なくされましたが、令和4年度は全てのイベントを開催することができました。各イベント開催に際しまして、会場等の借用、ボランティアスタッフとしての運営に御協力をいただきまして感謝申し上げます。

溪流釣り大会第一部

6月4日(土)～5日(日)、木曾川支流の笹川において開催し、94名の参加がありました。第一部は今年度を以って終了となることから大会を惜しむ声を多くいただきましたが、最後に釣り具等が当たる大抽選会も盛大に行うことができました。



小学生対象釣り教室 (第二部)

6月11日(土)、やぶはら高原こだまの森において小学生を対象に開催。教育委員会すくすく倶楽部共催で、村内外から87名の小学生に参加いただきました。木曾川漁協木祖支部の皆さんや保護者の指導により「釣れた！」と楽しむ姿が印象的でした。木曾川源流の里らしく釣り振興を図るため来年度以降も第二部は継続予定です。



第35回やぶはら高原はくさいマラソン大会

7月2日(土)に3年振り、そして奥木曽湖周回道路をコースとしての開催は6年振りとなりました。今大会は1,078組のエントリー、当日は938組、976名が出走し梅雨明けした初夏のやぶはら



高原を激走されました。奥木曽周回コースは、相変わらずアップダウンの激しさがありますが、参加賞の御嶽はくさいや手作り感のある大会運営に感謝と応援コメントを沢山いただきました。



第36回全国日曜画家中部日本展

秋恒例の日曜画家展は10月8日(土)～16日(日)までの9日間、木祖村社会体育館において開催されました。出品者146名、出品数196点を数え、37点の受賞作品と共に展示されました。今年も教育委員会すすくく倶楽部で描いた小中学生の作品も展示されました。

木曽美術会展覧会も同時に行われ、9日間で700人を超える方々に素敵な作品をご観覧いただきました。



来年度以降もニーズを捉えながら木祖村の地域振興策の一つとしてイベントを開催させていただく予定です。運営への御協力等よろしくお願い致します。

お問い合わせ

やぶはら高原イベント実行委員会(木祖村役場 産業振興課内) ☎ 36-2766

想いをカタチに。

お・や・すミーティングメンバーのトライアル!

木祖村にお花屋さんが
あったらいいな。

企画①『きそむら1日花屋さん』

8月11日(木・祝) 木祖村にお花屋さんが出現!
お店に並んだお花は木祖村に住む方々が育てたお花です。庭のお花で
作ったドライフラワーを出店して下さった方も!
たくさんの村民のご協力でお店を楽しく開催できました。ありがとうございました。



場所：藪原宿 藤屋テラス

メンバーの想い

- 藪原宿がにぎやかになったらいいな。
- 空き家が活用できたらいいね。色んな使い方があると思う。
- みんなの交流の場ができるといいね。
- イベントやマルシェを通じて村内外の人との交流ができ、関係人口も広がっていくの
がいいね。
- お試しでお店をやってみたい人の起業応援をしてそれが最初の一步になって、木祖村に
お店が増えたらいいな。
- やってみたいが実現し、その成功体験が次につながるといいな。
- 子どもたちが楽しくいろんな経験ができたらいいな。

企画② 『キソムラボ 森フェス』

森の中でヨガできたら
気持ちよさそう。

9月4日(日) さあ、森へ行こう。
大人も子どもも楽しめるように、こだまの
森にて、森ヨガとマルシェを開催しました。



多くのご参加ありがとうございました。

企画③ 『キソムラボ いちにちキッチン&マルシェ』

10月10日(月・祝) 貸したい人と借りたい人をつなごう。

村内の店舗のシェア情報を
発信することで木祖村での未
来の可能性を思い描く。

カフェ開業のお試しができ
ます。



木祖村で色々な
ランチしたいな。



雨の中ありがとうございました。



場所：数原 (缶詰バルWAKU ↑ WAKU)



子どもたちも出店。こどもフリマ。

お問い合わせ 産業振興課 商工観光係 お・や・すミーティング ☎ 36-2001

保健室だより



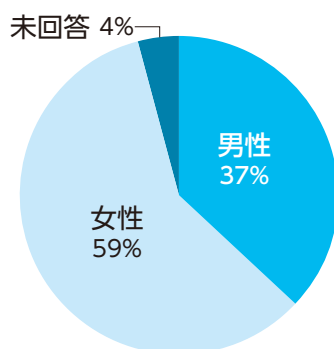
新たに特定健診 結果報告会を実施しました

今年は新たな取り組みとして、特定健診を受診いただいた皆様全員を対象に、より丁寧に結果をお返しし、ご自身の健康づくりに活かしていただくことを目的に7月に結果報告会を実施しました。結果、166名の皆様にお越しいただきました。ありがとうございました。

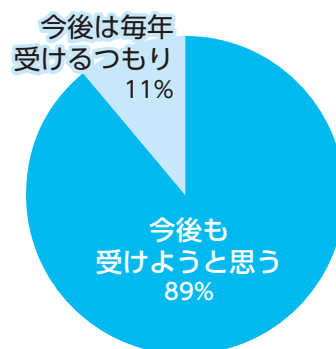
当日、回収させていただいたアンケートおよび当日に体験いただいたベジチェック※の結果をまとめましたのでご報告いたします。

※ベジチェックとは、野菜接種量を手のひらで測定し評価するものです。

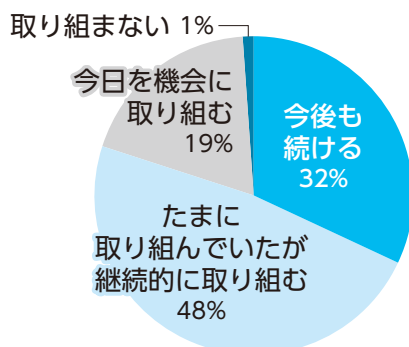
1.参加者の内訳【性別】



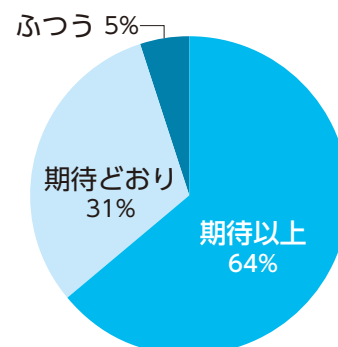
2.本日の結果報告会に参加して、今後健診を受けてみようと思いませんか？



3.今後、健康づくり(生活習慣の改善)に取り組もうと思いませんか？



4.本日の結果報告会は期待どおりでしたか？

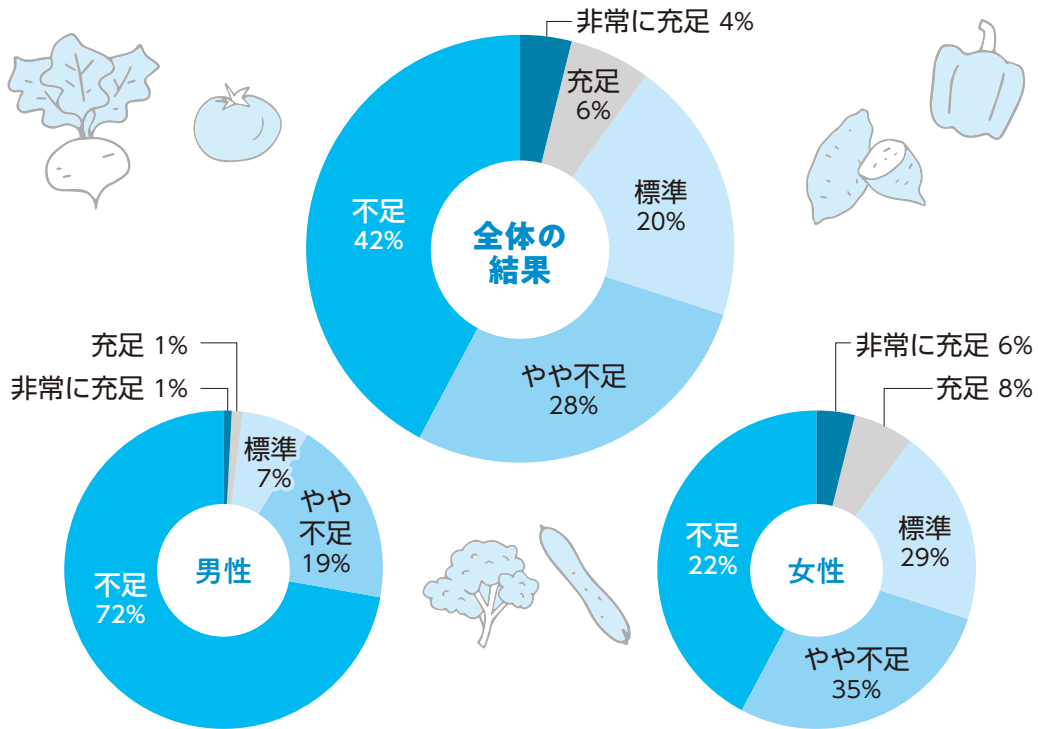


今年、新たな取り組みでしたが、多くの皆様に満足いただける結果となりました。

今回の結果をもとに、今後も皆様の健康づくりに少しでもお役に立てるよう努めていきたいと思っております。

なお、まだ特定健診がお済でない皆様には、お知らせのハガキをお送りします。個別健診やかかりつけ医での受診も可能ですので、ハガキの手順に沿って受診ください。

ベジチェック結果



皆様に体験いただいたベジチェックですが、男性では7割、女性では2割の方が「不足」という結果でした。会場では「食べているつもりなのに…」という声も多く聞かれましたが、お話を聞いていると同じ野菜でも緑黄色野菜の摂取が少ない様子が見えました。

1日の野菜摂取量の目標は350g!!

緑黄色野菜・淡色野菜をバランス良く取り入れられるといいですね。



両手でおよその量をはかることができます。



●両手1杯の緑黄色野菜



緑黄色野菜
120g

●両手2杯の淡色野菜



淡色野菜
230g

参考：(株)現代けんこう出版「今日からはじめる野菜習慣」より

お問い合わせ 木祖村役場 住民福祉課 保健係

☎ 36-2001 Fax : 36-3344 Email : hoken@kisomura.com

第49回 木祖村文化祭 展示会・芸能祭

令和4年10月29日(土)、30日(日)に村内4会場にて第49回木祖村文化祭を開催しました。展示会ではいずれの会場も工夫を凝らし、心のこもった作品に溢れていました。芸能祭は初の試みとして、29日に社会体育館にて展示会と同時開催しました。展示会と同時開催することで「一度に見られていい」、出演者からも「やっぱり観客の前で発表できるのは楽しい」といった感想をいただきました。芸能祭の様子は年末年始に木曾広域ケーブルテレビにて放映を予定しております。放映スケジュール等につきましては決まり次第、隣組回覧等によりお知らせします。文化祭展示会・芸能祭にご協力いただきました皆様、ありがとうございました。

● ● ● ● ● 芸能祭の様子 ● ● ● ● ●

名司会のお2人

ふいちゃおーズ



縁タメ倶楽部



スコップ三味線
木祖っ子よされ



輪い和い倶楽部



コール軽音モデラート

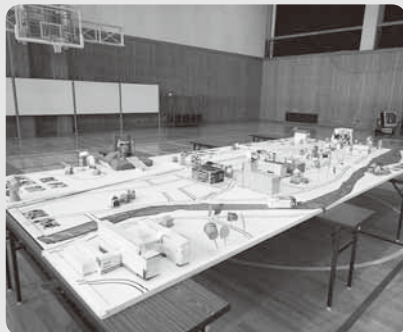


KISO源流

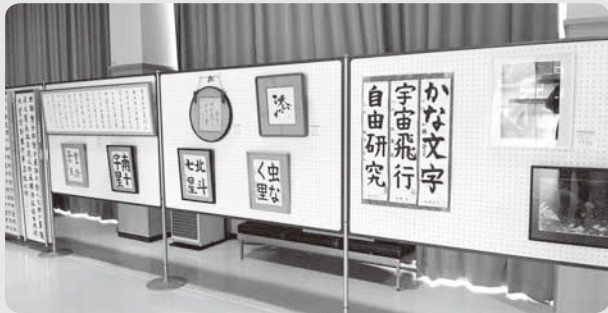


木祖中学校吹奏楽部

● ● ● 展示会各会場の様子 ● ● ●



菽原分館・わら原分館 (社会体育館)



小木曽分館（老人福祉センター）



菅分館（菅公民館）



吉田分館（吉田林業会館）

村民センター 1 階ホール照明 LED 化工事に伴う利用制限のお知らせ

下記の期間、村民センター 1 階ホール照明を水銀灯から LED へ変更する工事を実施します。工事期間中、ホールへの立ち入りや利用はできませんので、大変ご迷惑をお掛けしますが、ご協力の程よろしく申し上げます。なお、1 階ホール以外は通常どおりご利用いただけます。

▶ **工事期間** 令和4年12月13日(火)～令和5年2月17日(金) (予定)

お問い合わせ 公民館事務局 ☎ 36-3348

公民館だより

コロナの感染状況を見極めながら各種講座を開講してきました。公民館の一大行事である文化祭展示会、芸能祭を前に忙しい時期ではありましたが、皆さんの積極的な参加により予定していた講座開催も無事終えることができました。ありがとうございました。今年度予定している講座も残り少なくなってきましたが、皆さん方の参加をよろしくお願いいたします。

■10/20(木) 平和学習 (松代地下壕・上田無言館)



平和について考える
機会になりました



■10/24(月) 農業体験講座(サツマイモ収穫)



全体的に不作でしたが
おばけサツマイモがとれました

■10/22(土) 手話教室



四季の歌を手話で
うたいました

■10/26(水) 音楽教室②



秋や冬の歌を
楽しみました

分館だより

藪原分館

今年の藪原分館は、各部が企画するイベントで地域の人たち楽しんでもらおうと取り組んでいます。8/7(日)には教養部主催の「真夏の夜の大実験! 昆虫ライトトラップ」を、文化部では8/20(土)に「ふるさと再発見! DEEPツアー」10/7(金)に「ペーパーフラワー教室」を行いました。皆さんの希望で「年齢にかかわらずやってみよう!」ことを募集中ですので、藪原分館運営委員に声をお届け下さい!!



小木曽分館

今年度の文化祭展示も、手芸・切り絵・書道と皆さんの素晴らしい作品が多く出展されました。また分館で行ったカヌー・Sup教室の写真も展示され、にぎやかな会場となりました。



菅分館

文化祭展示会に向けて趣味の会では月1回集まり小物手芸を制作し、出品しました。



吉田分館

この度の文化祭、沢山の展示を頂きありがとうございました! 年々展示して頂ける方が少なくなっているなか皆さんの協力に感謝いたします。また、今後の活動においてもお力添え宜しくお願いいたします!

わら原分館

公民館文化祭展示会は今年度も藪原分館と合同で社会体育館にて行いました。



木曽川源流村内一周駅伝大会が 開催されました！

11月3日(木)文化の日、3年ぶりに素晴らしい秋晴れのなか、伝統ある「木曽川源流村内一周駅伝大会」が盛大に開催されました。今大会は第1部（5区間）のみでの開催で17チーム、補欠チーム1チーム3名の総勢88名の選手が参加しゴールの村民センターまでタスキを繋ぎ、全チーム無事完走する事が出来ました。選手、役員の方のご協力に深く感謝申し上げます。また沿道での応援や陰で支えていただいた皆様のご理解ご協力にも感謝申し上げます。個人成績等は下記のとおり、総合成績は21ページをご覧ください。

★ 祝！ 藪原下町Aチーム 初優勝！ ★

藪原下町Aチームが、初優勝いたしました。選手全員がそれぞれの区間で安定した走りを見せ2位に7分近い差をつけ圧倒的な強さでゴールテープをきりました。次大会も連覇を目指して頂くとともに、次回大会以降も駅伝大会を盛り上げて頂きたいと思っております。誠にありがとうございます！

＜総合表彰＞

【優勝】	藪原下町Aチーム	1時間 11分 36秒
【準優勝】	小木曽南Aチーム	1時間 18分 17秒
【第3位】	小木曽中Aチーム	1時間 21分 01秒
【第4位】	J R東海藪原支区チーム	1時間 22分 42秒
【第5位】	藪原下町Bチーム	1時間 22分 58秒
【第6位】	小木曽南Bチーム	1時間 27分 18秒



＜区間賞（敬称略）＞

【第1区間】	(3,157m)	J R東海藪原支区	末松杏介	11分 34秒
【第2区間】	(3,165m)	菅 B	栗屋侑生	13分 43秒
【第3区間】	(3,704m)	10 区 A	平井孝明	14分 18秒
【第4区間】	(4,137m)	藪原下町 A	小林隼人	13分 02秒
【第5区間】	(3,770m)	小木曽南 A	水本竜也	14分 07秒



＜出場表彰（敬称略）＞

- 【連続5回出場】 藪原下町B：岩原小柚、藪原下町A：秋山忍
- 【10回出場】 8区A：岩原大輔、小木曽中A：草刈旭人、小木曽中B：奥原健
- 【15回出場】 8区A：林孝太、小木曽北B：大久保稔彦
- 【20回出場】 10区A：岩原清剛、みそがわダム：武重高司

＜敢闘賞（敬称略）＞

- 【チーム表彰】 選手全員 30歳以上…日野製薬チーム
- 【個人表彰（最高年齢出場）】 9区：奥原敏彦（69歳）
- 【個人表彰】 小木曽中B：辺見昌樹（50歳）



駅伝大会の様子



前回準優勝チーム（数原下町A）
渡辺大介選手の堂々とした選手宣誓



村長の号砲で一気にスタート！



準優勝 小木曽南Aチーム



3位 小木曽中Aチーム



木祖村体育協会表彰を受賞された
上村憲一郎さん



連合自治会長の万歳で無事駅伝大会が終了！
皆様大変お疲れ様でした。ありがとうございました。

駅伝大会開会式前に木祖村体育協会表彰が行われました。

木祖村体育協会射撃部の上村憲一郎さんが9月開催されました安全狩猟中部ブロック大会で見事優勝され「優秀選手表彰」を受賞されました。

当日は欠席されましたが、木祖中学校3年の森下つば実さんは2月に開催された、全国中学生スキー大会に出場、また、3月に開催されたJOCジュニアオリンピック全日本ジュニアスキー大会に出場し3位入賞。木祖中学校3年の寺平祈愛さんは2月に開催された全日本室内陸上大会に出場し優勝。また、8月に開催された全国中学校陸上競技選手権大会に出場し優勝。また、10月に開催された国民体育大会陸上競技会に出場し2位に入賞され併せて受賞されました。

更なるご活躍を期待しております！

来年の大会もさらに盛大に盛り上がる大会になるよう、選手をはじめ監督、競技役員、関係者、そして村民みなさんの絶大なご協力をお願い致します！

第1部

第64回 村内一周駅伝大会記録表 2022年度

選手名	代表者名	監督名	第1区間 3,157m					第2区間 3,165m					第3区間 3,700m					第4区間 4,137m					第5区間 3,270m									
			氏名	年齢	中継時間	km010	km015	氏名	年齢	区間タイム	km010	km015	氏名	年齢	区間タイム	km010	km015	氏名	年齢	区間タイム	km010	km015	氏名	年齢	区間タイム	km010	km015	氏名	年齢	区間タイム	km010	km015
1	菅 A	野中 章	栗屋 泰大	16	15分00秒	7	原 心風	9	16分09秒	8	31分09秒	6	栗屋 凌牙	14	19分06秒	12	50分15秒	7	原 昊輝	13	17分52秒	7	1時間08分07秒	7	原 颯乃香	10	19分21秒	10	1時間27分28秒	7		
2	菅 B	野中 章	原 虎之介	11	17分51秒	14	栗屋 佑生	14	13分43秒	1	31分34秒	8	平井 七海斗	15	16分34秒	6	48分08秒	5	平井 八菜美	13	24分39秒	16	1時間12分47秒	11	栗屋 二乙	10	21分25秒	14	1時間34分12秒	13		
3	瀬原下町A	瀬原 章太郎	松原 秀一	25	13分07秒	3	岸澤 和宏	49	14分13秒	2	27分20秒	1	秋山 忍	49	15分49秒	5	43分09秒	2	小林 隼人	26	13分02秒	1	0時間56分11秒	1	渡辺 大介	29	15分25秒	2	1時間11分36秒	1		
4	瀬原下町B	高柳 英雄	湖川 宏明	13	15分40秒	8	岩原 小柚	16	15分49秒	5	31分29秒	7	古畑 美英	15	18分56秒	11	50分25秒	9	岩原 天架	13	16分33秒	2	1時間06分58秒	6	小林 弘希	15	16分00秒	3	1時間22分58秒	5		
5	8区	林 孝太	林 孝太	34	14分21秒	4	林 孝太	37	21分52秒	17	36分18秒	14	岩原 大輔	36	18分25秒	9	54分38秒	13	山崎楓愛里	11	26分18秒	17	1時間20分56秒	16	盛岡 愛純	11	20分18秒	13	1時間41分14秒	16		
6	10区A	中島 隼太	中島 隼太	23	19分56秒	17	中島 隼太	24	14分24秒	3	34分20秒	11	平井 孝明	35	14分18秒	1	48分38秒	6	岩原 清剛	43	17分46秒	6	1時間06分24秒	5	奥谷 香流	18	21分50秒	15	1時間28分14秒	9		
7	11区	細藤 透	細藤 透	10	19分50秒	16	小塚 哉太	12	14分43秒	4	34分38秒	12	神出 泰和	13	17分35秒	8	52分05秒	11	神出 未奈代	36	18分38秒	8	1時間10分43秒	10	沼田 晴	16	17分53秒	7	1時間28分46秒	10		
8	小木曽南A	青木 正幸	青木 文彦	14	13分00秒	2	水瀬 昂太	29	17分53秒	13	30分53秒	4	松井 友之輔	27	15分48秒	4	46分41秒	4	安原 英樹	43	17分29秒	4	1時間04分10秒	3	水木 竜也	34	14分07秒	1	1時間18分17秒	2		
9	小木曽南B	青木 正幸	青木 文彦	12	14分32秒	5	加藤 聖菜	10	16分31秒	11	31分03秒	5	細野 桜太郎	13	19分27秒	14	50分30秒	10	安原 優芽	11	19分26秒	11	1時間09分56秒	9	小塚 唯羅	12	17分22秒	5	1時間27分18秒	6		
10	小木曽南C	青木 正幸	青木 文彦	11	16分44秒	13	佐藤 雅志	21	19分49秒	14	36分38秒	15	細野 雅志	40	19分17秒	13	55分50秒	15	佐藤 国敏	32	18分43秒	9	1時間14分33秒	14	青木 佑太郎	22	17分11秒	4	1時間31分44秒	11		
11	小木曽中A	倉内 忠則	草刈 旭人	28	14分53秒	6	黒内 一樹	12	15分49秒	5	30分22秒	3	西牧 宏太	27	15分24秒	3	43分48秒	3	田上 凌希	14	16分45秒	3	1時間02分38秒	2	西牧 蒼空	13	18分28秒	9	1時間21分01秒	3		
12	小木曽中B	倉内 忠則	奥原 祥輔	11	16分43秒	12	奥原 健	27	16分10秒	9	32分53秒	10	田上 恭平	23	17分31秒	7	50分24秒	8	辺見 昌磨	50	19分23秒	10	1時間09分47秒	8	奥原 栄治	51	18分03秒	8	1時間27分50秒	8		
13	小木曽北A	清水 静幸	藤原 大	18	16分02秒	9	西野 翔嗣	11	20分40秒	16	36分42秒	16	志水 冬樹	23	18分55秒	10	55分35秒	14	岸井 和	44	17分29秒	4	1時間13分04秒	12	藤原 亮希	18	19分30秒	11	1時間32分34秒	12		
14	小木曽北B	清水 静幸	藤原 大	32	18分56秒	15	笹川 歩	26	17分56秒	12	35分42秒	13	藤原 壮早	22	20分48秒	15	56分31秒	16	西野 貴幸	25	20分51秒	14	1時間17分22秒	15	大久保 恭彦	31	20分15秒	12	1時間37分37秒	15		
15	みぞのダム	後藤 孝	後藤 孝	24	16分34秒	11	山口 哲平	24	15分31秒	7	32分28秒	9	小川 直輝	37	21分25秒	16	53分48秒	12	田尻 希彌	23	20分10秒	12	1時間13分58秒	13	武重 高司	59	22分33秒	16	1時間36分31秒	14		
16	日野駒廻	久野 浩	星 直樹	44	16分20秒	10	梶山 歩	39	20分26秒	15	36分46秒	17	萩原 智弘	44	23分37秒	17	1時間00分23秒	17	今井 洋	38	20分43秒	13	1時間21分06秒	17	石黒 和佳子	46	26分12秒	17	1時間47分18秒	17		
17	JR東海越前線 保線支区	松原 一幸	奥原 千成	25	11分34秒	1	代田 稜	26	16分21秒	10	27分55秒	2	坂口 拓也	22	15分06秒	2	43分01秒	1	吉田 哉哉	25	22分08秒	15	1時間05分09秒	4	牧野 竜也	21	17分33秒	6	1時間22分42秒	4		
未招待A			六井 聖		17分48秒		岩原 颯		18分36秒		33分24秒		奥原 敬彦		16分24秒		49分48秒															

健康の源は食から。

みんなの食育

村内の給食施設などでの食育の取り組みについて紹介します。
今回は **サニーヒルきそ** です。

サニーヒルきそは、約80名の方が利用されています。毎日の生活の中での食事を楽しみにされている方が多いので、行事食や旬の食材を利用した献立を取り入れています。今回は、夏から秋にかけての食事を紹介します。



〈かき氷大会〉

午後の喫茶の時間に、かき氷大会を行いました。皆さんお好みのシロップを選んでいました。



〈お盆献立〉

- そうめん ● お盆天ぷら盛り
- 白菜のゆかり和え
- フルーツみつ豆

お盆に木祖村ならではの、『ビスケット天ぷら』を提供しました。懐かしい方、初めて食べた方様々でしたが、好評の1品でした。



〈敬老祭 お祝い膳〉

- 御赤飯 ● 刺身盛り合わせ ● 香の物
- 天ぷら盛り ● 茸茶碗蒸し
- 季節の果物 ● すまし汁

敬老祭のお祝い膳を提供しました。「ご馳走だ。」と喜ばれました。午後の喫茶では木曾の銘菓を混ぜた、デザートバイキングを行いました。



人気メニューの紹介

どら焼き

利用者の皆さんと一緒に作った、どら焼きです。生地を休ませることでしっとり仕上がります。

●材料（6～8個分）

- ・ ホットケーキミックス … 200g
- ・ 卵 ……………… 2個
- ・ 水 ……………… 100ml
- ・ あんこ ……………… 200g



●作り方

- ① ホットケーキミックスに、卵、水を加え、ダマがなくなるまで混ぜる。（お好みで砂糖を加えてもよい。）
- ② ①の生地を10分程度休ませる。
- ③ 160～170℃に温めたホットプレートで、大きさが均等になるように焼いていく。1分半程度焼き、きれいな焼き色がついたら裏返して、1分程度焼く。
- ④ 生地をしっかりと冷ましてから、あんこをはさんで出来上がり。

〈栄養成分：一個分あたり〉

エネルギー	たんぱく質	脂質	炭水化物	食塩相当量
159kcal	6.5g	2.8g	27.7g	0.4g

食育に関するお問い合わせ 木祖村役場 住民福祉課（保健係） ☎ 36-2001

木祖村観光大使&恋愛カウンセラー
伊藤一生の恋愛コラム

Vol.27

ペルソナ効果

今回は「ペルソナ効果」です。

ペルソナというのはラテン語で「仮面」という意味です。古代ギリシャでは、俳優はその「ペルソナ」をつけて役を演じていたそうです。主役がその仮面をつけかえることで、一人何役もこなしていました。そのため、仮面は役割そのものを表すことになり、ペルソナはパーソナリティの語源にもなったようです。(persona→personality)

その話を元に心理学者のユングは「人が他人に対して向ける面」をペルソナと名付けました。人は誰も仮面をつけて生活をしているというものです。

例えば、平日の昼間は真面目な会社員の「仮面」をつけ、夜のパーティーでは派手な盛り上げ上手な人の「仮面」。

皆様も大なり小なり、心当たりがあるのではないのでしょうか？

さて、このペルソナ。学問としては、つけ続

けることで、真の自己との対立が〜とか色々書いてありまして、己の個性とかそういったものと向き合う方法によく使われております。

ですが、このペルソナは使い方によっては非常に使えるアイテムにもなるんですよ。

例えば、「一瞬だけになりたい自分になる。」このような使い道です。

ペルソナ効果はその役割に応じた動きになるように自分を変えていく効果もあるのです。

これは「役割効果」とも呼ばれています。

例えばパーティーでは、「人と話すのが好きな人間」

こういった仮面をつけるのもいいでしょう。不思議と立ち居振る舞いが変わっていきますよ。営業するときは「敏腕営業マン」などの仮面もつけたりすることもオススメです。

ここで大切なのは時間を決めることです。例えば「最初の5分間だけ〇〇になる！」このように決めて動くといいと思います。

最初の5分だったら何とかなりそうではありませんか？ただ何となく頑張ろうというよりはやる気が変わるものですよ。

最初の5分だけ頑張ってみてくださいね。

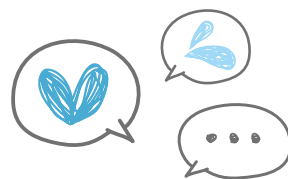
上手く行かないときは普段の自分と違う仮面をつけかえてみるのも時には大切です。



伊藤 一生さん

独自の心理術を持つ恋愛カウンセラーとして、ラジオや雑誌などの出演経験多数。

現在は、いっせーと共に木祖村観光大使として村内外で活躍中。



伊藤さんへの質問や相談を募集しています。

「婚活イベントに参加しても上手くいかない…」、「気になる人と仲良くなりしたい」などのお悩みがある方はメールにてご相談ください。伊藤さんが丁寧にお答えします！

ご希望の方は右のQRコードよりメールをお送りください。

※QRコードを読み取るとメール作成画面になりますので、お悩みをご記入の上、送信してください。匿名での相談もOKです。

※回答には少しお時間をいただきますので、ご了承ください。



お問い合わせ 木祖村役場 総務課（結婚支援担当） ☎ 36-2001

観光協会だより

下流域でのイベントが再開されました

この秋より下流域でのイベントが次々と再開され、木祖村観光協会でも特産品販売ブースを出展いたしました。コロナ感染に配慮しながらも、ステージ企画、飲食ブース、WSや物品販売



ブース等を、以前と同じ規模で開催したイベントが多く、そのためか以前と同じ沢山の集客がありました。

3年ぶりの開催や、新たに開催されたイベントばかりのため、お客様のニーズや購買層が少し変わっていましたが、その反面以前より販売していた定番商品を、買い求めに来られるお客様も多く、今後のイベントでは、定番商品と、この3年間に増えた新商品をうまく調整して、より多くの特産品を、お客様に届けたいと考えております。

- 10/15(土)・16(日)：白鳥庭園おもてなし市
- 10/22(土)・23(日)：知多市産業まつり
- 11/15(火)：鍋屋上野上水所特産品販売
- 11/19(土)・20(日)：名古屋城秋まつり
- 11/20(日)：日進市民まつり（観光協会は出展無）
- 11/26(土)・27(日)：白鳥庭園観楓会（出展予定）
- 12/3(土)・4(日)：普門寺もみじ祭り（出展予定）



NAGOYA INFOMATION · NAGOYA INFOMATION · NAGOYA INFOMATION · NAGOYA INFOMATION · NAGOYA INFOMATION



～木祖村名古屋総合拠点施設からの情報をお届けします～

東海地区木祖村人会木曽川河川清掃行いました！

10月16日愛知県一宮市が実施した「川と海のクリーン大作戦」に参加しました。「木曽川リバーワークー宮協議会」の皆さんと一緒にごみ拾いを約1時間行いました。堤防沿いにはたばこの吸い殻やペットボトルが落ちており拾って歩きました。木曽川を綺麗にする活動に参加できることを嬉しく感じ、今後も積極的に参加していきたいです。



木曽川河川清掃は年2回（3月と11月）行っております。参加者を募集しております。朝から気持ちの良い活動を一緒にしましょう！



詳しくは事務局へ
☎ 052-680-7350

NAGOYA INFOMATION · NAGOYA INFOMATION · NAGOYA INFOMATION · NAGOYA INFOMATION · NAGOYA INFOMATION · NAGOYA INFOMATION

木祖村にお住まいの皆さまへ

こんにちは!木祖村地域おこし協力隊です。現在、木祖村では坂口・平野・菅原の3人の隊員が活動しております。各々、商工観光・アクティビティ・農業と、それぞれの活動テーマをもって、木祖村の課題解決や地域力の維持・発展のため、日々励んでおります。この“お便り”では、そんな私たちの活動や日常を、木祖村にお住まいの皆さんにも、知ってもらいたい!という思いのもと、お手紙をしたためるように、写真と文章で紹介させていただきます。他にはどんな活動をしているの?と気になった方は、各種SNSや公式HP(右QRコード参照)をご覧ください。回覧でお届けしている地域おこ新聞やYouTube配信などを、アーカイブとして発信しています◎お気軽にアクセスくださいませ。



アクティビティコーディネーター
平野佑典(らすかる)隊員の

活動冒険探求録

全国各地に“木祖村”と“原体験”をお届けしています

今年度は木祖村のPRを兼ねたワークショップ開催に力を入れています。木祖村の丸太やトチの実、流木を携えて、全国の子どもたちにモノづくりを通じた“原体験”を届けています。



福井県高浜町では、町おこしイベントにて“海の素材”と“山の素材”をかけ合わせた楽器づくりを、ビーチで開催しました。オンライン中継では3カ国5都市を繋ぎ、大盛況でした。



愛知県岡崎市では、住宅展示場にて木曽ヒノキとイチイのコースター作り体験を開催しました。親子での参加が多く、キャンプ場やスキー場、ファミリーレジャーの案内が好評でした。



農酪狩に挑戦する
菅原綾太隊員の

農から始まるエトセトラ

美味しいものが取れました!

協力隊の菅原です。だんだんと寒くなってきて冬が近づいている気がしますね。10月になってから畑で育てたさつまいもや落花生の収穫を始めました。収穫をしているときは時間を忘れてひたすら畑を掘り返しています。丹精込めて育てたものが実るのはとても嬉しいことだと改めて実感しました!来年は何を育てようかと今から楽しみです。寒くなってきて思ったのですが、冬場はさつまいもなどを保存しようとする時はどうやりますか?木祖村は相当寒いそうなので気になります!教えてください!



放課後児童クラブ日記

一気に秋が深まり、冷たい風が吹き始めるとつい「さむいね～」なんて言葉が口癖になってしまう大人たち。そんな姿をよそに子どもたちは元気いっぱいです。宿題が終わると「外に行ってきまーす」と元気よく外へ駆け出していきます。手をつなぐと「先生手が冷たい」とかわいらしい手で温めてくれる子も。寒い日もそんな子どもたちの姿にほっこりさせてもらっています。



運動の秋



バドミントンが大人気です。汗をかきながら30分以上続ける子どもいます。打てなかった子も繰り返し練習することで上達しています。木祖村から選手が誕生するかも★

芸術の秋



子どもたちは思い思いに制作を楽しんでいます。ハロウィンのおばけやお菓子を紙に描いたり、折紙でかぼちゃを作ったり、子どもたちのアイデアで教室の中が華やかです✿



土曜日の開所日には散歩に出かけました。行きには社会体育館で開催されていた日曜画家展に寄りました。子どもたちは「これ写真みたい」といろいろな角度から見ていました。どんな風に描かれているのかが興味があるようでした。その後村民センターでは、D51に乗ったり、周りでおにごっこをしたりして遊びました。

秋の遠足

10月7日(金)とちのみ保育園では、秋の遠足がありました。残念ながらあいにくの雨になり、日程を変えて行いました。3、4歳児は、大型バスに乗ってダム1周とふれあい館の見学をしました。普段大型バスに乗る機会がないので、子どもたちも大きなバスで高い位置からダム周辺を見ることができ、またふれあい館ではパステル画の展示を見たり、手作りの絵本を読ませてもらったりし、うれしそうに帰ってきました。



みんなで電車でLet's

5歳児は、初めての試みで藪原駅から奈良井駅まで電車に乗り、奈良井宿を散策しました。中には初めて電車に乗る子もいました。みんなで乗る電車は、ワクワクドキドキで貴重な体験ができたかなと思います。みんなの一番の楽しみはお弁当でしたが、年齢に応じていろいろな体験をし、思い出に残ればいいかなと思います。



木曽の大橋でハイ、チーズ！



わ～不思議な世界



動物たちがかくれてるよ

にこにこ広場 Inこだまの森

子育て支援センターでは9月30日(金)にこだまの森にて、にこにこ広場を行いました。

7組18名の親子が参加し、晴天の下思いきり体を動かして遊具で遊ぶ子や、まだ歩くことができない赤ちゃんはシートの上で寝転んだりおもちゃで遊んだりして楽しく過ごしました。ママたちは、初めてお会いする人、久しぶりに会った人など様々で子どもたちと遊びながら、楽しそうにお話をしていました♪遊びながらスタンプラリーを行い、最後に源気くんのキーホルダーのプレゼント！をしました。

たくさんあそんだよ！！



スタンプラリーして...



源気くんGET！



木陰でゆっくり過ごしました

にこにこ広場などでお子さんもママたちもお友だちの輪が広がると思います♪



寿



百歳 おめでとうございます！

9月19日(月)、今年度百歳を迎えられる1名の方に、唐澤村長より内閣総理大臣及び長野県知事からのお祝い状の伝達と、村からの記念品の贈呈を行いました。

8区 岩原 國喜世 さん

ますますのご健康とご長寿をお祈りいたします。



8区 岩原國喜世 さん

第77回国民体育大会 陸上競技会少年女子B100m2位！

10月7日～8日に栃木県で開催されました「第77回国民体育大会陸上競技会」少年女子B100mで準優勝しました木祖中3年寺平祈愛さんが10月14日、役場を訪れ結果報告しました。高校生相手に中学生唯一の決勝進出を果たし、決勝では11秒95で走り準優勝となりました。

※少年B＝中学3年生から高校1年生



スマホ教室開く

藪原長寿会は村民センターにて、スマホ教室を開きました。近年、パソコンはともかく高齢者がスマホを所有する人が多くなりました。

このため、スマホ機能の高いものを所有していても、これをそつなく使いこなすことができなかつたり困ったりすることがあります。そんな声が聞かれたため、少なくとも子どもや御孫さんとの交流ができるようにと、16名の会員さんが参加してくれました。

長野県高齢者支援コーディネーター木曾支部の竹脇様、同じく木祖村社協湯川様らの協力を得てドコモ木曾支店のスタッフ4名様からの講習を受けました。



とにかく通話ができればいいという方もいましたが、スマホによるインターネット、ラインによる交流、天気予報の取得など様々なことを習得しました。

多種多様の機種もあり、奥深いところは扱い慣れとして今後身に着けることとしました。

とかくお年寄りだからと言って食わず嫌いにならず、容易な所から入って行くことにして有意義なひと時を費やしました。

花咲く村づくりの会 令和4年度道路事業功労者表彰を受賞

8月29日(月)に長野市で行われた「令和4年度道路事業功労者表彰式」において、花咲く村づくりの会が道路事業功労者表彰を受賞しました。この賞は長年にわたり、道路の美化活動や安全点検など、良好な道路環境の創出に尽力した団体に贈られます。平成5年の発足以降、村内各自治会や関係機関と協力し、毎年1万株を超える花苗を定植し、村内の県道、村道沿線等の花壇の維持管理に努めるほか、藪原宿街並みの玄関先を花いっぱいにする「街道にぎわい玄関先花飾り事業」や小中学校で児童・生徒への花の生育活動など花を通じた環境美化活動に村民の皆様と取り組んできました。今後も花いっぱいの木祖村を目指すため村民の皆様のご協力をお願い致します。



自衛官等募集案内

皆さんは、自衛隊の仕事を知っていますか。

「国の平和と独立を守る」という重要な使命のもと、わが国に対する侵略行為には即座に対応し、自然災害時には人命救助と復興に尽力しています。さらには自衛隊の力を必要とする諸外国に赴き、国際社会の平和にも貢献しています。

自衛隊で働くということ

自衛隊には多様な働き方(コース)、多くの職種・職域があり、自分の興味や得意分野を活かしながら、一人一人がイメージする「将来の自分」を実現できる幅広いフィールドが広がっています。また、自衛隊員は特別職国家公務員としての身分が保障されており、給与、保険など安定した処遇・福利厚生のもと、不安なく目標に向かって邁進することができます。



○募集日程

募集種目	応募資格	受付期間	試験日
高等工科学校生徒一般	中卒(見込含む) 17歳未満の男子	2022年10月1日(出)～ 2023年1月6日(金)	(1次) 2023年1月14日(出) 15日(日) (2次) 2023年1月26日(木)～ 29日(日) 1次・2次、共に指定する1日
自衛官候補生 男子/女子	18歳以上33歳未満の者 ※32歳の者は、採用予定月の1日から起算して3月に達する日の翌月の末日現在、33歳に達していない者	年間を通じて行っております。	受付時にお知らせします。

お問い合わせ

自衛隊長野地方協力本部松本地域事務所広報センター「信濃」松本深志2-6-5
マルナカ深志ビル1F TEL: 0263-36-2787

秋の消防叙勲 山田陽一さん 瑞宝単光章を受章!

令和4年秋の叙勲で山田陽一さんが永年にわたり自治消防に尽力された功績が認められ、瑞宝単光章を受章されました。

山田さんは、昭和61年に木祖村消防団員を拝命して以来31年にわたり消防業務に精励され、平成22年からは団長として4年間、木祖村の消防力の強化に尽力されました。

新型コロナウイルス感染防止のため、東京で行われる消防庁の伝達式が中止となったため、役場にて村長からによる伝達式を実施いたしました。

受章おめでとうございます。



消防団長として初出式で指揮をとる山田さん

交通事故にあわれた方へ

交通見舞金の請求忘れはありませんか?

木祖村では全村民が公費で交通災害共済に加入しています。

日本国内の道路上において、運行中の自転車・バイク・トラクター・自走車・電動カート・電車等に乗っていて衝突、転落などによる事故、もしくは、歩行中にこれらの車によって事故にあい、2日以上通院された場合、その事故の内容によって見舞金が支払われます。

交通事故にあった日から2年経過するまでは見舞金が請求できますので、2年以内に交通事故にあわれた方は、役場の担当者に相談いただきますようお願いいたします。

○共済見舞金額

区 分	自動車安全運転センターの 事故証明書がある場合	村長による証明書の場合
死亡見舞金 ※事故により死亡した方の遺族に支払われる	2,000,000円	1,000,000円
傷害見舞金 ※事故により受傷した方に支払われる	入院1日につき：2,000円 通院1日につき：1,000円 上記に下記基礎見舞金を加算 診断書正本：25,000円 診断書写し：20,000円 限度額：200,000円	入院1日につき：2,000円 通院1日につき：1,000円 上記に下記基礎見舞金を加算 診断書正本：20,000円 診断書写し：15,000円 限度額：50,000円
障害者見舞金 ※事故により障害者手帳の交付を受けた方に支払われる	1・2級：800,000円（植物症を含む） 3級：600,000円 〔障害見舞金とは別に支払われる〕	

○共済見舞金の請求方法

申請用紙が役場総務課にありますので、担当者に請求の手続きをしてください。

お問い合わせ 木祖村役場 総務課 ☎ 36-2001

国民年金保険料は 全額が社会保険料控除の対象です！

日本年金機構から、「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が対象者宛てに発送されますので、お手元に届きましたら、大事に保管し、年末調整や確定申告の際に使用してください。発送スケジュールは次のとおりです。

	発送時期	対象者
①	令和4年10月下旬から 11月上旬にかけて順次発送	令和4年1月1日から令和4年9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方
②	令和5年2月上旬	令和4年10月1日から令和4年12月31日までの間に国民年金保険料を納付された方 (①の対象者は除きます。)

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」に関する概要、よくあるご質問（Q&A）等については、日本年金機構ホームページ（<https://www.nenkin.go.jp>）に掲載されていますので、ぜひご利用ください。

また、同ホームページに、お客様からの照会に対してチャットの形式で自動的に応答するチャットボット（控除証明書相談チャット）が開設されております。

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」に関するご相談については、次のダイヤルでもお受けしています。

◆問い合わせ先の名称 **ねんきん加入者ダイヤル**

◆電話番号

(ナビダイヤル) 0570-003-004

050から始まる電話の場合は、(東京) 03-6630-2525

◆受付時間

- ・月～金曜日 午前8：30～午後7：00
- ・第2土曜日 午前9：30～午後4：00
- ・休日・祝日（第2土曜日を除く）、12月29日～1月3日はご利用いただけません。



国民年金制度は、税法上とても有利なだけでなく、老後はもちろん不慮の事故など、万一のときにも心強い味方となる制度です。保険料は納め忘れのないようキチンと納めましょう！

後期高齢者医療の医療費通知について

長野県後期高齢者医療広域連合では、特別な事情がある場合を除き、その前年に後期高齢者医療保険で医療を受けた全ての被保険者に対し、医療費通知を年1回送付しております。

令和3年11月及び令和3年12月受診分と、令和4年1月から令和4年10月までの受診分については、令和5年1月下旬に送付いたしますので、令和4年分の確定申告期間中に医療費控除の申告をされる際は、当該医療費通知と併せて、令和4年11月及び12月診療分の医療機関等からの領収書を基に申告をしてください。

なお、令和4年11月及び令和4年12月受診分については、令和5年1月から令和5年10月までの受診分と併せて、令和6年1月下旬の送付となりますのでご了承ください。

【お問い合わせ】 長野県後期高齢者医療広域連合 保健事業室 ☎ 026-229-5320

消防団備品の整備について

一般財団法人自治総合センターの宝くじの社会貢献広報事業である「コミュニティ助成事業」を活用し、消防団が災害時に使用する排水ポンプ及びホースを整備しました。

宝くじの助成金で整備した本備品により、豪雨災害時における河川の氾濫や浸水が発生した際の被害の軽減が期待できます。



令和4年度 電源立地地域対策交付金交付事業

令和4年度も440万円が交付され、下記の事業に充当しました。

木祖村保育所運営事業

子どもたちを安心して産み育てられる環境づくりを支援するために、保育士4名の人件費の一部に充当しました。

※電源立地地域対策交付金は、水力発電施設等の所在する市町村及び周辺市町村が、地域の活性化を図ることを目的として実施する、公共用施設の整備、地域活性化事業等に対して交付されるものです。



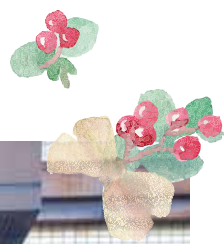
ナンバープレイス

広報きそ9月号 No.374
P22掲載ナンバープレイスの答え

7	1	6	2	8	4	3	5	9
9	8	4	1	3	5	2	6	7
5	3	2	6	7	9	8	1	4
4	2	7	9	5	6	1	8	3
8	9	5	3	1	7	6	4	2
1	6	3	8	4	2	9	7	5
6	4	1	5	9	3	7	2	8
2	5	9	7	6	8	4	3	1
3	7	8	4	2	1	5	9	6



10月14日(金)
唐澤一寛村長の退任式が行われました。2期8年間本当にお疲れさまでした。



緊急当番医

月	日	医院名	町村名	電話	月	日	医院名	町村名	電話
12	4	芦沢医院	上松町	52-2018	1	1	原内科医院	木曽町	22-2678
	11	古根医院	大桑村	55-1188		2	芦沢医院	上松町	52-2018
	18	田沢医院	木曽町	44-2008		3	田沢医院	木曽町	44-2008
	25	大脇医院	上松町	52-2023		8	古根医院	大桑村	55-1188
	29	古根医院	大桑村	55-1188		9	大脇医院	上松町	52-2023
	30	王滝村診療所	王滝村	48-2731		15	奥原医院	木祖村	36-2264
	31	奥原医院	木祖村	36-2264		22	王滝村診療所	王滝村	48-2731
				29		原内科医院	木曽町	22-2678	

変更のある場合がありますのでながの医療情報Net (<http://www.qq.pref.nagano.lg.jp>)にてご確認ください。
※イベント・行事等で村民の皆さんが写っている写真を広報きその記事等に使用させていただく場合がございます。
ご了承をお願いいたします。

村民のうごき ()内は対前月比

	人口	男	女	世帯数
10月	2,658(-5)	1,241(-5)	1,417(±0)	1,098(+2)
11月	2,650(-8)	1,239(-2)	1,411(-6)	1,098(±0)

広報きそ 375号 (令和4年11月24日発行)
編集/発行: 長野県木祖村 総務課
TEL: 0264-36-2001 FAX: 0264-36-3344
ホームページアドレス: <http://www.vill.kiso.nagano.jp>
この広報誌は、地球に優しい再生紙を使用しています